

システム名	文化財管理	提供内容	デモデータ・資料
-------	-------	------	----------

瀬戸内海一帯で生息していたカブトガニも現在では絶滅危惧種に指定され、笠岡湾周辺での保護策がとられていることに着目しその支援を目的に開発をしました。ActiveXを使用し、カブトガニの保護・管理・研究を一元化できるように、博物館の協力も得て構築をしました。また、遺跡・文化財等も総合的に管理できるように考慮したシステムになっています。

システム詳細	
--------	--

瀬戸内海には坪網と呼ばれる定置網が多くセットされている、そこで捕獲されたカブトガニの量・行動範囲移動量等の調査データは、博物館が管理しているものの、整理ができて手作業になってしまう部分があるため、絶滅危惧種 カブトガニの生態を効率よく調べるとともにその保護に役立つツールとして、学芸員の要望とアドバイスを反映し開発をしました。ActiveXを使用することでシステムのほとんどの作業をマウス操作で出来るようになっており、作業の効率化・簡素化になりつつも機能そのものはスペックダウンしていません。提案においても評価は大いに高く、今後そのほかの渡り鳥の生態調査、熊・猪・猿等の害獣調査にも役立つのでは、と期待をしています。

メインメニュー

